第15回大磯ロングビーチ

ファミリートライアスロン(2020)

TOオペレーションマニュアル

【トランジション】

第1.2版

|  |  |
| --- | --- |
| 作成者 | 浅野拓哉 |
| 作成日 | 2020年8月26日 |
| 最終更新日 | 2020年9月7日 |

# 目次

[2020大磯ロングビーチファミリートライアスロン 1](#_Toc12230602)

[目次 2](#_Toc12230603)

[体制 3](#_Toc12230604)

[1. TO・ボランティア一覧 3](#_Toc12230605)

[会場・コース 4](#_Toc12230606)

[1. スタッフ配置図 4](#_Toc12230607)

[業務詳細・留意事項 4](#_Toc12230608)

[1. 共通事項 4](#_Toc12230609)

[2. 業務別詳細および留意点 4](#_Toc12230610)

[3. 救護を要する選手の対応 5](#_Toc12230611)

[4. 制限時刻対応 5](#_Toc12230612)

■略語一覧

|  |  |
| --- | --- |
| TO | テクニカル・オフィシャル（審判員） |
| TA | トランジションエリア |

# 体制

## TO・ボランティア一覧

### TO一覧および担当エリア

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 名前 | ポジション | 担当・役割 | 備考 |
| 浅野拓哉 | チーフ | チェックインアウト誘導、全体監視、選手情報管理 | 無線、090-4414-6160 |
| 花井　哲 | サブチーフ | チェックインアウト誘導、最終選手出入確認、情報管理 | 無線 |
| 八下田  千恵子 | チェックイン | チェックイン、チェックアウト、TA内巡回 | 7：15チェックイン後、TAオープン５回 |
| 澁谷　実 | チェックイン | チェックイン、チェックアウト、TA内巡回、リレーエリア対応 | 7:15チェックイン後、TAオープン５回 |
| 岡田　展生 | バイク乗降車 | キッズセッティング→乗降車 | 11:10～11:35ちびっ子 |
| 村山　義人 | バイク乗降車 | キッズセッティング→乗降車 | 11:10～11:35ちびっ子 |
| 旭　正光 | スイム側導線 | 一般セッティング→スイム側 | 11:10～11:35ちびっ子 |
| 榊　幸喜 | スイム側導線 | 一般セッティング→スイム側 | 11:10～11:35ちびっ子 |

### ボランティア一覧および担当エリア

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ポイント名 | 人数 | 担当・役割 | 指揮担当TO |
| --- | ０ | --- | --- |

# 会場・コース

## スタッフ配置図

別途のホームページ公開資料「トランジション　レイアウト図」等を参照し、配置を確認。

# 業務詳細・留意事項

## 共通事項

■設営

　・トランジションエリア設営、バイクラック配置（今一度、選手導線を考慮しながら位置を決定）

　・乗降車ラインを確定（看板配置を確認）

　・リレーゾーン（親子）を設置（トランジションの外（西側）に隣接したエリアを確定する）

　・チェックインピックアップ時および競技時の接触を防ぐため、ラン・バイク双方の入口/出口を明確に分離する。

■基本事項

　・トランジションエリア内のバイク乗車禁止

　・ピックアップ時のレースナンバーの確認

■情報管理

　・DNSの確認

　・リタイア者とポジション（スイム、バイク）の確認

　・各カテゴリの先頭と最終スタート者（バイク、ラン）の確認と報告

■COVID-19対策

・マスクを常に着用する。またチェックイン時など選手との会話が発生する業務は、加えてフェイスガードを併用する。

・選手の身体および持ち物へ直接素手で触れない。

・万が一接触した場合は、選手へアルコール消毒シートをお渡し消毒を促すとともに、自身もアルコール消毒シートで消毒する。

　・消毒シート用ゴミ袋は、常時閉じた状態とし捨てるタイミングのみ開け、選手からは直接捨ててもらう。手ではゴミは受け取らない。

　・その他各選手のゴミは原則各自で持ち帰ってもらう。

　・ゴミを拾う際は素手ででは拾わずトングあるいは手袋を利用する。

　・手隙の時間帯は、気がついた範囲で設備のアルコール消毒（アルコール消毒シート・スプレー）を行う。

　・TAの外側で保護者に夜応援やチェックイン指示を行っている場合、大声・密集を避ける様指導する。

## 業務別詳細および留意点

■早朝チェックイン前

　・選手・TOなどが触れる場所全てを手分けしてアルコールで消毒する。

■チェックイン、ピックアップ　（担当者：チェックイン）

　・TAオープン時間帯は全員フェーズガードも着用する。

・早朝チェックインはレースナンバーで時間帯を区切り密を防止する。

　・チェックイン検査を待つ際、ソーシャルディスタンスを保ち１列に整列してもらう。

　・最終ピックアップは、TA内の選手人数が５０人以下程度となる様、入場を制限する。

　・TA入場口で、選手であることをレースナンバーで確認する。

　　　保護者のTA入場は混雑防止のため原則不可とする。

・TA入場の際に、選手の手にアルコールを散布し消毒してもらう。

　 ・チェックイン検査は二人一組で、手際よく行う。(すべて目視確認、必要に応じて選手に指示)

　　　検査項目　 (1)レースナンバー

(2)ヘルメット（Noステッカー付き）のストラップ装着状態（緩みがないことを確認）

　　 (３)車検

1. ハンドル、ブレーキ選手に操作を指示し確認
2. ホイール、ボトル固定状況目視
3. 不要装備の取り外し指示（ベル、反射板、スタンド等）※キッズ除く

　　工具の貸し出し等対応はなし。指摘指示のみとする。

(4)マスクの着用

　　・ペットボトルの使用不可（ペットボトル専用ゲージでの固定し蓋なしでの使用は可）。

　　・TAオープン（チェックイン以外に５回TAをオープン）。

　◆トランジションオープン時間

・第1回 7:15～8:20 （集中した場合TA内選手人数が８０名以下になる様入場を制限する）

・第2回 9:05～9:20（制限なし）

・第3回 10:05～10:20 （制限なし）

・第4回 10:50～11:20 （制限なし）

・第5回 12:10～13:00（TA内選手人数が８０名以下になる様入場を制限する）

　　・ピックアップはレースナンバーを必ず確認すること。

　　　　　レースナンバーが一致しない場合は、バイクをTAから出せないことを説得する。

■セッティング　（担当者：バイク乗降車、スイム側導線）

　・バイクをラックへかける向きに注意する。

　　小学生のバイクを直接にラックへかけることが困難な場合は、補助用に紐で輪をつくり、

バイクラックとバイクのサドルの間にセットする。（補助する際は、手袋着用しアルコールシート活用）

　・ヘルメットストラップを外して配置されているかを確認。

　・ラックへのマーキング禁止

　・セッティング完了後、選手へスイム会場への誘導、忘れものがないかの声かけを行う。

■バイク乗降車ライン　（担当：バイク乗降車）

　・乗車　　「選手の片足が乗車ラインを越えた後に、完全に片足が地面についてから乗車」して

いることを確認。

※乗車時にふらついて転びそうな選手に注意。ラインを越えてから余裕をもって乗車して

　もらう。

　・降車　　「降車ライン手前の地面に、片足が完全についてから降車」していることを確認。

■誘導　　（担当：スイム側誘導）

　・設営した柵などが、選手の安全な競技の遂行ができるように、調整を行う。

　　※他の選手との交錯などが生じないように対応する。

　・スイムフィニッシュした選手の導線を確保する。周囲に声かけ等を行う。

　・ランスタートする選手との交錯が生じないよう導線を確保すること、周囲に声かけを実施のこと。

　・リレーの待機選手がTA内をうろつかない様に誘導する。（接触事故防止）

　・リレー対応（親子リレー）

※対応者はマスクの他に必ずフェースガードも着用する。

　　※バイク→ランのアンクルバンドの引き継ぎの確認

■ちびっ子ファミリー　　（担当者：バイク乗降車、スイム側導線）

　・選手が乗り物を下車し乗り捨てた地点で乗り物を脇に置き、通路を確保。

■ボランティア対応　・・・無し。

## 救護を要する選手の対応

■競技運営マニュアルに準じる

　　※安易に救護者への接触は控える。

## 制限時刻対応

■最後尾付近の選手で、審判長が適宜判断する。（基本的にはできるだけ完走してもらう）